



高橋 功 議員(大樹会)

佐野ケーブル
テレビについて質問方式
一括質問
一括答弁

Q 合併当初の「新市における事務事業の取り扱い方針」では、「第3セクターである佐野ケーブルテレビを活用し、市民に対し行政情報を提供するとともに、情報の共有を図る」とあるが、合併後11年経過しても解消されていない未整備地区の情報格差解消に向けた今後の取り組みについて伺いたい。

A 行政経営部長

平成22年度からNHKテレビ共同受信施設17施設中、15施設に対し本市の光ケーブルを無償で活用し、地上デジタル放送受信点から信号を供給しています。これを利用して佐野ケーブルテレビが視聴できないかNHKと協議中です。経費等の問題がありますが、地元の皆さん、NHK、ケーブルテレビ、本市の4者で話し合いを早く進めたいと考えています。

その他の質問

☆健康寿命の延伸について



齋藤 弘 議員(政友みらい)

日銀の
マイナス金利の
影響について質問方式
一問一答

Q 追加金融緩和策として2月16日から民間金融機関が日銀の当座預金に預けたお金に0.1%の手数料を払う、マイナス金利時代の到来となったが、本市の※公債費の元金に対する利子の支払いについてどのような影響が出るのか。

A 総合政策部長

本市の市債は、公的資金と民間資金を借入れしています。借入れの金利は、公的資金の財政融資資金は国債の流通利回りを基準に定められており、地方公共団体金融機構資金についても同水準となっています。民間資金については、市税等収納金融機関に借入ごとに利率の照会を行い、一番低い利率の金融機関から借入れをしています。

現在、国債の流通利回りが下がっており、今後、このような状況が続いた場合、これからの借入れに対する利子の支払いが少なくなるものと期待されます。

その他の質問

☆市民病院の安定経営について
☆消防・防災体制の強化について
☆生涯学習の推進について

※公債費とは・・・

歳出の財源を得るために借り入れた「市債」を返済するための費用であり、自治体の借金返済にかかるお金のことを言います。



蓼沼 一 弘 議員(大樹会)

※佐野乾山について

質問方式
一括質問
一括答弁

Q 江戸時代の代表的な陶工である尾形乾山が佐野に滞在し作陶したことを裏付ける資料が吉澤記念美術館に寄託され、今後詳しい調査を続ける方針と下野新聞の記事に掲載された。その方法とスケジュール、また期間について伺いたい。

A 教育長

今回本市に寄託された作品は、古文書「陶磁製方」・「陶器伝書」の2点及び陶器の皿4枚です。

これらを平成27年11月末に受け入れ、採寸等の基礎データを作成しました。今後、寄託された6点の資料、作品に関し、調査方針を定め、調査スケジュールを作る予定ですが、美術品の調査研究は、数年単位で時間がかかるものと考えています。また、調査内容は、文献調査や科学的調査など、どのような調査が必要か十分検討していきます。

なお、平成29年1月からの新収蔵展「(仮称)佐野文化の地層を読む」で市民の皆様にお披露目を予定しています。

※佐野乾山とは・・・

江戸時代の陶工である尾形乾山は、約1年間佐野に滞在したとされ、その滞在期間に作陶した作品が「佐野乾山」と称されます。